

令和3年度使用中学校用教科用図書選定結果等一覧

加須市教育委員会

種目名	選定結果	選定の主な理由
国語	光村図書出版	<ul style="list-style-type: none"> 各学年に「言葉を集めよう」(1年)「言葉を比べよう」(2年)「言葉を選ぼう」(3年)という教材を系統的に位置付け、巻末の「語彙を豊かに」とともに語彙の拡充を図る構成となっている。 学年で2つ、現代作家の作品や社会の課題を取り上げた作品が取り上げられている。併せて、ブックトークや読書会など読書活動の紹介とテーマにそって本が複数紹介されている。
書写	光村図書出版	<ul style="list-style-type: none"> 教科書と対応させながら、「書写ブック」を活用することによって、硬筆での筆使いや字形、組み立てなど基礎的な事柄を定着させる工夫がされている。 教科書の学習で毛筆を学んだ後に「生かそう」で学習したことを生かして硬筆で書くように構成されており、硬筆と毛筆を関連づけながら学習できるようになっている。
社会 (地理的分野)	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> 学習の見通しをもたせる工夫として、章及び節を貫く課題が提示されている。また、それに迫るための1単位時間の学習課題も提示されており、章全体で、課題解決学習ができるような教科書構成になっている。 「集める」、「読み取る」、「まとめる」等のマークが表記され、スキルアップの視点が示されている。
社会 (歴史的分野)	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> 他分野や社会以外の様々な教科でも取り扱っている学習内容には、マークを付すことで、他教科との連携を通して、社会的事象や現代的な諸課題をより深く理解できるように工夫されている。 各単元におけるまとめの方法が例示されており、生徒のゴールが明確である。また、まとめの方法も単元の課題を考慮している。
社会 (公民的分野)	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> 学習の見通しをもたせるため、章及び節を貫く課題が提示されている。また、それに迫るための1単位時間の学習課題も提示されており、章全体で、課題解決学習ができるような教科書構成になっている。 1単位時間ごとに、学習したことを活用して思考・表現するようにしている。
地図	帝国書院	<ul style="list-style-type: none"> 判型をA4判に拡大し、地図が大きく見やすい。見開きにするとA3となり、広範囲の地域との結びつきも読み取ることができる。また、それぞれの地域の特色を具体的に読み取れるよう「一般図」→「資料図」という配列で構成されている。 地図帳を活用する方法や地形図を読み取るための具体的な手順を示し、地図帳活用の技能や地形図の読図力を身に付けられるよう配慮している。
数学	新興出版社 啓林館	<ul style="list-style-type: none"> 「みんなで学ぼう編」には、小中の系統性を重視し、スパイラル学習の徹底による基礎・基本の定着と利活用の場面を設定し、思考力が養えるよう工夫されている。「自分から学ぼう編」では生徒自ら学びの過程を振り返って評価し改善する力をつけることができる主体的な学びへの配慮がある。 解答例をノート形式で示し、ノート指導に生かせるようにしている。
理科	新興出版社 啓林館	<ul style="list-style-type: none"> 「探Q実験」や「探Qシート」で探究する力を身につけられる工夫がある。 「科学コラム」として「部活ラボ」「お料理ラボ」「お仕事ラボ」「防災減災ラボ」「深めるラボ」があり、学習内容に関わる科学の話題や日常生活でどのように活用されているかなどを紹介している。

音楽 (一般)	教育芸術社	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1年間の学習の見直しをもつ「学びの地図」、1年間の学習を振り返るページが設けられ、生徒が主体的に学習に臨むことができるよう工夫されている。 ・ 創作教材「My Melody」「Let's Create!」では、創作活動を通してプログラミング的思考を育成できるよう具体的な手順を示している。
音楽 (器楽合奏)	教育芸術社	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歌唱、創作、鑑賞の各学習活動との関連にも配慮され、学校の実態を踏まえて取り扱うことができるように工夫されている。 ・ 各楽器とも、平易な練習曲から学習が進められるようになっている。また、アンサンブルの教材では、様々な楽器編成に対応できるよう編曲上の工夫や楽器の編成を選択できるように設定されている。
美術	日本文教出版	<ul style="list-style-type: none"> ・ 見開き4ページを割いた鑑賞題材を筆頭に、1ページ当たりの面積をフルに利用して原寸大を含む数多くの写真・図版・解説が提示されている。 ・ 系統的な題材で1～3学年の流れを構築している。表現と鑑賞2領域のページを区分せず、内容(絵や彫刻など、デザインや工芸など)別に配列した題材ごとに両方に触れさせる構成となっている。
保健体育	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文章、イラスト・写真・資料のバランスがよい。章末資料では学習した知識をさらに発展させることができるものとなっており、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を身につけることができる内容になっている。 ・ 「見つける」「課題の解決」「広げる」の3つに学習ステップが分けられ、学習を進めやすくする工夫が見られる。
技術・家庭 (技術分野)	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・ キャラクターによる学習内容に合わせた呼びかけと多くの写真や図で生徒の興味関心を引き出している。 ・ 「学習の目標」「始めの活動」「まとめの活動」と学習の流れを統一することで生徒が見直しを持って学習に取り組みやすくなっている。技術の見方・考え方に関するトレーニング部分が多く、学びやすくなっている。
技術・家庭 (家庭分野)	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身に付けさせたい知識・知識・技能を「いつも確かめよう」にまとめて掲載したり、各節の最後に「まとめ活動」を設けたりする等、基礎的・基本的な知識技能を習得させる工夫がされている。 ・ ガイダンスでは、問題解決的な学習を重視した流れを具体例と共に示し、各編の導入では見方・考え方の例を示すなど問題解決に生かせるようになっている。
英語	光村図書出版	<ul style="list-style-type: none"> ・ インスタグラムや絵文字を取り入れる等、生徒の興味・関心を引くような構成である。また、生徒にとって共感しやすい本文の内容となっている。 ・ 3年間を通してひと続きのストーリーとなっている。Let's Readの英文量が多めで、まとまった分量の文章が読めるような構成となっている。題材も多岐に渡っており、読んでいて楽しくなりそうな題材が多い。
道徳	日本文教出版	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教材と「道徳ノート」の二冊構成にすることによって、自己の心の成長や変容を記録し、実感したりすることが容易にでき、生徒の主体的な学びを促す工夫がされている。 ・ 他者や自己との対話によって理解した道徳的価値について書き留めることで、より多面的・多角的な理解ができるようになっている。